# 音色・音質評価と感性に訴える音のデザイン

セミナーURLはこちら→ https://www.rdsc.co.jp/seminar/251012



- ◆日時:2025年10月30日(木) 12:30~16:30
- ◆【WEB限定セミナー】在宅、会社にいながらセミナーを受けられます
- ◆【アーカイブ配信受講:10/31(金)~11/7(金)】を希望される方は、
  - ⇒ https://www.rdsc.co.jp/seminar/251012A こちらからお申し込み下さい。
- ◆受講料: 1名につき49.500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から

- ・1名で申込の場合、46,200円(税込)へ割引になります。
- ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、計49,500円(2人目無料)です

## セミナーお申込みFAX

03 - 5857 - 4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

## ●講師:日本大学 芸術学研究科 非常勤講師 工学博士 岩宮 眞一郎 氏

【ご専門】音と人間のかかわり、音のデザイン

#### 【受講対象】

音の感性的な側面,音質・音色評価,音のデザイン分野に関して興味を持っておられる方。

#### 【習得できる知識】

音を規定する物理量についての基礎知識,音と聞こえの関係に関わる聴覚のしくみ,音の聞こえの主要な3要素である音の大きさ,高さ,音色の知覚過程,音色の違いを予測する音質評価指標についての基礎知識,さまざまな分野で活用されている音のデザイン分野(製品音のデザイン,サイン音のデザイン,リアリティを演出する音のデザインなど)の研究動向に関する知識が得られ,音質評価や音のデザイン分野の実務に活かすことができます。

#### 【講演の趣旨】

音と聞こえの関係に関わる基礎知識や音質評価指標について分かりやすく解説するとともに、さまざまな分野に活用されている音のデザインのアイデアとその必要性およびその研究動向について幅広く紹介します。音は見えないために、講義だけでは、音圧レベルやスペクトルといった音に関わる物理量は理解しにくく、音のデザインに活用されたときの音の効果も実感できません。本講義では、音や映像のデモンストレーションを活用して、音と聞こえの関係を感覚的に理解し、さまざまな分野で活用されている音のデザインの効果を実感していただけるようにいたします。

#### 【プログラム】

- 1. 音と聴覚の基礎知識
  - 1.1 音は空気の圧力変化
  - (1)純音(正弦波),周波数,振幅
  - (2)スペクトル, 複合音, ノイズ
  - 2.2 聴覚のしくみ
    - (1) 聴覚系のしくみ: 耳介, 外耳道, 鼓膜, 耳小骨, 蝸牛, 聴覚フィルタ
    - (2)空気の振動が電気信号に変換するしくみ:有毛細胞, 聴神経

#### 2. 音の3要素と音質評価指標

- 2.1 音の3要素:音の大きさ,音の高さ,音色
  - (1) 音の大きさの性質とデシベル, ラウドネス
  - (2)音の高さの性質とヘルツ
  - (3) 音色の印象的側面と識別的側面
  - (4) 音色因子
- 2.2 音質評価指標
  - (1)シャープネス (2)変動強度 (3)ラフネス

#### 3. 感性に訴える音のデザイン(サウンドデザイン)

- 3.1 音のデザイン(サウンドデザイン)とは?
- 3.2 製品音のデザイン
  - (1)製品音に対するアプローチの変容:騒音制御から快音化
  - (2)製品音の良さに対する意識構造:自動車のドア閉め音を例として
  - (3)製品音の印象に及ぼす音響特性
  - (4)製品音の好みに対する個人差:オートバイの音を例として
  - (5)製品音のデザイン(快音化)の経済的効果
- 3.3 サイン音のデザイン:メッセージを伝える音の最適化
  - (1)サイン音のデザイン指針(2)サイン音における竪争威
  - (2)サイン音における緊急感のコントロール
- (3)サイン音による注意喚起
- (4)サイン音の快音化
- (5) サイン音のユニバーサル・デザイン
- 3.4 リアリティを演出する音のデザイン
  - (1)映像メディアにおいて活用されるリアリティを演出する音のデザイン
  - (2) 現実の世界でもリアリティを演出する音のデザインが求められるようになってきた

## 『音のデザイン【WEBセミナー】』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒く□LIVEノロアーカイブ>

会社•大学					● セミナーの支護中込みについく 必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下 さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をい	
住 所 =	₸					
電話番号		FAX			たします。受講用URLは後日お送りいたします。  す。  セミナーお申込み後のキャンセルは基本的	
お名前	所属•役	職	E-Mail		にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席く	
1					ださい。	
2					お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry	
ーニー・ 会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 □Eメール □ 郵送					個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy	



### 株式会社R&D支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階 TEL)03-5857-4811 FAX)03-5857-4812 URL)https://www.rdsc.co.jp/